

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月5日

上場会社名 ローランド株式会社

コード番号 7944 URL <http://www.roland.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 田中 英一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理部・経理部担当 (氏名) 中村 健也

四半期報告書提出予定日 平成22年2月5日

配当支払開始予定日 —

上場取引所 東大

TEL 053-523-3652

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	54,368	△31.2	△1,107	—	△942	—	△1,967	—
21年3月期第3四半期	78,993	—	7,088	—	6,319	—	1,173	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△78.37	—
21年3月期第3四半期	46.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	86,490	68,692	60.3	2,076.10
21年3月期	93,886	71,499	57.7	2,158.28

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 52,126百万円 21年3月期 54,190百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
22年3月期	—	10.00	—		
22年3月期 (予想)				10.00	20.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,100	△25.3	△1,200	—	△1,100	—	△2,400	—	△95.59

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、5ページ「定性的情報・財務諸表等」4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 25,572,404株 21年3月期 25,572,404株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 464,539株 21年3月期 464,247株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 25,107,982株 21年3月期第3四半期 25,107,934株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、本資料の発表日現在においての経済環境や事業計画等に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、5ページ「定性的情報・財務諸表等」3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(単位：百万円)

	平成21年3月期 第3四半期累計	平成22年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率
売上高	78,993	54,368	△24,625	△31.2%
電子楽器事業	46,053	32,904	△13,148	△28.6%
コンピュータ周辺機器事業	32,940	21,463	△11,476	△34.8%
営業利益	7,088	△1,107	△8,196	—
電子楽器事業	1,854	△1,627	△3,481	—
コンピュータ周辺機器事業	5,234	519	△4,715	△90.1%
経常利益	6,319	△942	△7,262	—
四半期純利益	1,173	△1,967	△3,141	—

当第3四半期累計期間（平成21年4月1日～平成21年12月31日）における世界経済は、景気後退から抜け出したものの、依然として先行きについては不透明感が残る状況で推移しました。また、国内経済においては、デフレや円高の影響もあり、企業の設備投資の抑制および個人消費の低迷が継続するなど、引き続き厳しい状況で推移しました。

このような状況の下、電子楽器事業においては、コスト、在庫、機種数の3つの削減を中心とした事業効率化の取り組みを継続する一方、ショップ・イン・ショップ展開などお客様への直接訴求を強化するとともに、楽器演奏を通じて生活の質の向上を提案するコンセプト「Better Life with Music」を掲げ、新規需要の開拓にも引き続き取り組みました。このような活動を通じて、新音源を搭載した電子ピアノや電池駆動のアンプ、シンセサイザーなどの新製品は好調に推移しましたが、高価格帯を中心とした既存製品については全般的に販売が伸び悩みました。地域別では、為替の影響を除くと、豪州・ブラジルにおいては前期を上回りましたが、日本国内および欧州は約1割の減収、北米では個人消費低迷の影響が大きく約3割の減収となりました。

結果、円高の影響も加わり、売上高は329億4百万円（前年同期比28.6%減）、利益面では、コストや在庫の削減による事業効率化の効果はあったものの、減収に加え、円高による海外販社の原価率悪化もあり、営業損失16億27百万円（前年同期は営業利益18億54百万円）となりました。

コンピュータ周辺機器事業では、「カラー（業務用大型カラー・プリンター）」と「3D（3次元入出力装置）」の二分野を中心に積極的に事業展開を図りました。日本国内においては販売が底堅く推移し前期並みとなったものの、企業の設備投資抑制の影響が大きく、全体として売上高は前期を大幅に下回りました。

結果、円高の影響も加わり、売上高は214億63百万円（前年同期比34.8%減）、利益面では、売上高の減少に加え、生産調整と円高による海外販社の原価率悪化の影響があったものの、コスト削減などの効果もあり、営業利益5億19百万円（前年同期比90.1%減）となりました。

以上の結果、全体の売上高は543億68百万円（前年同期比31.2%減）、営業損失11億7百万円（前年同期は営業利益70億88百万円）、経常損失9億42百万円（前年同期は経常利益63億19百万円）、四半期純損失19億67百万円（前年同期は四半期純利益11億73百万円）となりました。

なお、当第3四半期累計期間(※)における平均為替レートは、95円/米ドル（前年同期106円）、129円/ユーロ（同161円）でした。

(※) 海外連結子会社の会計期間は1月～12月のため、当第3四半期累計期間は1月～9月となります。

事業の種類別セグメントの業績及び売上高は、次の通りです。

(単位：百万円)

	平成21年3月期 第3四半期累計	平成22年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率
電子楽器	19,462	13,233	△6,228	△32.0%
ギター関連電子楽器	9,037	6,510	△2,527	△28.0%
家庭用電子楽器	9,418	6,828	△2,589	△27.5%
映像・音響及びコンピュータ・ ミュージック機器	5,337	4,296	△1,041	△19.5%
その他	2,796	2,034	△761	△27.2%
電子楽器事業	46,053	32,904	△13,148	△28.6%
コンピュータ周辺機器事業	32,940	21,463	△11,476	△34.8%
合計	78,993	54,368	△24,625	△31.2%

【電子楽器事業】

[電子楽器]

シンセサイザーは、電池駆動のショルダー・タイプやモバイル・タイプなどの新製品が売上に貢献し、日本国内やブラジルでは前期を上回りましたが、北米と欧州を中心として主力製品で販売が大きく減少しました。前年好調であった電子ドラムは、国内外で普及価格帯の新製品が好調に推移し、豪州・ブラジルでは前期比4割超の成長となりましたが、北米と東南アジアを中心に中高価格帯製品の販売が振るわず、電子ドラム全体で販売が大きく減少しました。結果、売上高は132億33百万円（前年同期比32.0%減）となりました。

[ギター関連電子楽器]

ギター用エフェクターは、複数機能をもったマルチ・タイプの中価格帯新製品が堅調に推移し、豪州・ブラジルでは前期を上回る結果となりましたが、ラインアップが豊富な単機能コンパクト・タイプが国内外で低調に推移するなど、全体として販売が減少しました。また、マルチ・トラック・レコーダーは市場縮小の影響により、当社製品群も販売が大幅に減少しました。結果、売上高は65億10百万円（前年同期比28.0%減）となりました。

[家庭用電子楽器]

電子ピアノは、新音源「スーパーナチュラル・ピアノ音源」を搭載した新製品と、黒塗鏡面艶出し塗装のスタイリッシュ・タイプの新製品が日本国内で好調に推移し、電子オルガンでは、クラシック・オルガンの新製品が欧州で堅調に推移しました。また、新規分野として注力してきた電子アコーディオンの販売が各国市場において成長を見せましたが、北米を中心とした個人消費低迷による電子ピアノや電子オルガンの販売減少の影響が大きく、結果、売上高は68億28百万円（前年同期比27.5%減）となりました。

[映像・音響及びコンピュータ・ミュージック機器]

PCミュージックは、音楽制作のソフトウェア会社（Cakewalk, Inc.）を新たに連結会社に加えましたが、ポータブル・レコーダーの他社との競合が激化したことにより、全体では低調に推移しました。映像・音響機器は、放送局など企業の設備投資が減少した影響を受け、販売が減少しました。結果、売上高は42億96百万円（前年同期比19.5%減）となりました。

[その他]

日本国内では、通信カラオケ機器用音源などの販売が減少し、全体での売上高は20億34百万円（前年同期比27.2%減）となりました。

【コンピュータ周辺機器事業】

「カラー」の分野は、紫外線(UV)照射でインクを硬化させ立体感のある印刷が可能なUVプリンターの新製品を第2四半期に発売し販売促進に努める一方、世界初のメタリックシルバーインクを搭載した新製品を発売し、幅広い分野から高い評価を得るなど、新規需要の開拓に注力しました。しかし、広告需要の減少に伴う設備投資の抑制や資金調達環境の悪化などが比較的高額な製品の販売に影響し、全体としては低調に推移しました。また、インクを中心としたサプライ品も景気悪化の影響により売上が伸び悩みました。

「3D」の分野では、世界の製造拠点として成長を続ける中国をはじめとしたアジアでサポート体制を含めた販売体制の強化に取り組みましたが、景気の悪化等の影響による企業の設備投資抑制、教育機関の予算削減などの影響により、製造業向けの製品を中心に低調な結果となりました。

結果、コンピュータ周辺機器事業の売上高は214億63百万円(前年同期比34.8%減)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末と比較して73億95百万円減少し、864億90百万円となりました。その主な要因は、商品及び製品が20億73百万円、その他の流動資産が主に繰延税金資産の減少に伴い19億15百万円、現金及び預金が主に短期借入金の返済により10億84百万円それぞれ減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末と比較して45億88百万円減少し、177億98百万円となりました。その主な要因は、短期借入金が返済により49億65百万円、賞与引当金が5億64百万円それぞれ減少した一方、支払手形及び買掛金が4億82百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比較して28億7百万円減少し、686億92百万円となりました。その主な要因は、当第3四半期連結累計期間における四半期純損失が19億67百万円、剰余金の配当が6億27百万円あった一方、在外関係会社の前会計年度末である平成20年12月末から第3四半期会計期間末である平成21年9月末にかけて米ドルを除く主要国通貨に対する円安進行を受け為替換算調整勘定が7億26百万円増加し、また主としてローランド・ディー・ジー・㈱及びその子会社の少数株主に帰属する少数株主持分が7億43百万円減少したことによるものです。

自己資本比率は、主に上述の総資産、負債それぞれの減少を受け、前連結会計年度末と比較して2.6ポイント上昇し、60.3%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年11月6日に公表しました当期の通期業績予想につきまして見直しを行いました。なお、詳細につきましては、本日、別途「業績予想の修正に関するお知らせ」で開示しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

適用している簡便な会計処理に重要なものはありません。また、四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理は適用していません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,866,237	22,951,101
受取手形及び売掛金	10,084,195	10,247,415
有価証券	—	134,120
商品及び製品	16,360,046	18,433,544
仕掛品	377,484	403,055
原材料及び貯蔵品	3,676,024	4,027,852
その他	5,757,987	7,673,052
貸倒引当金	△493,437	△459,630
流動資産合計	57,628,537	63,410,512
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,903,437	20,726,301
機械装置及び運搬具	3,449,836	3,357,140
工具、器具及び備品	11,027,381	10,663,447
土地	7,814,682	7,586,969
建設仮勘定	44,145	241,065
減価償却累計額	△24,905,134	△23,613,427
有形固定資産合計	18,334,350	18,961,497
無形固定資産		
のれん	476,796	211,198
ソフトウェア	1,401,486	1,734,005
ソフトウェア仮勘定	139,937	91,278
その他	85,852	81,937
無形固定資産合計	2,104,072	2,118,420
投資その他の資産		
投資有価証券	2,764,106	3,596,632
その他	5,793,806	5,926,934
貸倒引当金	△134,459	△127,783
投資その他の資産合計	8,423,453	9,395,783
固定資産合計	28,861,876	30,475,701
資産合計	86,490,413	93,886,214

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,898,003	3,415,625
短期借入金	4,545,937	9,511,748
1年内返済予定の長期借入金	59,716	69,187
未払法人税等	281,928	300,852
賞与引当金	553,467	1,117,636
役員賞与引当金	—	67,750
製品保証引当金	449,147	505,919
その他	5,053,475	4,531,371
流動負債合計	14,841,677	19,520,091
固定負債		
長期借入金	4,635	4,878
退職給付引当金	58,637	—
繰延税金負債	195,504	534,718
再評価に係る繰延税金負債	187,289	187,289
その他	2,510,436	2,139,369
固定負債合計	2,956,503	2,866,256
負債合計	17,798,180	22,386,347
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,274,272	9,274,272
資本剰余金	10,801,192	10,801,209
利益剰余金	37,483,428	40,259,611
自己株式	△689,451	△689,158
株主資本合計	56,869,442	59,645,935
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	30,110	43,930
土地再評価差額金	△1,498,983	△1,498,983
為替換算調整勘定	△3,274,087	△4,000,370
評価・換算差額等合計	△4,742,960	△5,455,422
少数株主持分	16,565,749	17,309,353
純資産合計	68,692,232	71,499,866
負債純資産合計	86,490,413	93,886,214

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	78,993,692	54,368,145
売上原価	44,708,739	33,598,376
売上総利益	34,284,952	20,769,769
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	3,960,995	2,596,729
貸倒引当金繰入額	119,262	62,191
給料及び賞与	12,223,588	10,781,689
賞与引当金繰入額	290,788	252,124
役員賞与引当金繰入額	98,250	—
製品保証引当金繰入額	182,069	87,004
その他	10,321,159	8,097,827
販売費及び一般管理費合計	27,196,114	21,877,567
営業利益又は営業損失(△)	7,088,837	△1,107,797
営業外収益		
受取利息	301,852	121,709
受取配当金	151,582	71,694
為替差益	—	216,124
持分法による投資利益	56,531	47,713
その他	242,385	249,699
営業外収益合計	752,352	706,941
営業外費用		
支払利息	124,446	201,199
売上割引	521,232	273,797
為替差損	755,365	—
その他	120,565	66,847
営業外費用合計	1,521,610	541,844
経常利益又は経常損失(△)	6,319,579	△942,700
特別利益		
製品保証引当金戻入額	59,292	—
固定資産売却益	12,851	12,746
投資有価証券売却益	3,967	520
特別利益合計	76,111	13,266
特別損失		
固定資産除売却損	34,710	28,679
投資有価証券売却損	2,817	—
投資有価証券評価損	851,594	3,764
関係会社株式評価損	—	32,652
関係会社整理損	1,391	—
抱合せ株式消滅差損	17,622	—
特別損失合計	908,135	65,096
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	5,487,555	△994,529
法人税、住民税及び事業税	2,376,576	433,311
法人税等調整額	164,905	1,058,761
法人税等合計	2,541,482	1,492,072
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1,772,611	△518,868
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,173,461	△1,967,734

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	25,871,051	18,882,416
売上原価	14,767,074	11,258,083
売上総利益	11,103,976	7,624,332
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	1,131,571	795,866
貸倒引当金繰入額	6,590	47,030
給料及び賞与	3,835,225	3,341,076
賞与引当金繰入額	292,008	251,410
役員賞与引当金繰入額	32,750	—
製品保証引当金繰入額	67,044	38,327
その他	3,546,808	2,678,227
販売費及び一般管理費合計	8,911,998	7,151,939
営業利益	2,191,978	472,393
営業外収益		
受取利息	92,131	31,173
受取配当金	52,321	38,529
為替差益	—	191,330
持分法による投資利益	24,403	—
その他	68,462	103,709
営業外収益合計	237,318	364,743
営業外費用		
支払利息	36,375	43,791
売上割引	167,351	82,378
為替差損	924,012	—
持分法による投資損失	—	949
その他	58,085	19,777
営業外費用合計	1,185,825	146,897
経常利益	1,243,471	690,240
特別利益		
製品保証引当金戻入額	9,855	—
固定資産売却益	3,795	1,157
投資有価証券売却益	32	—
特別利益合計	13,683	1,157
特別損失		
固定資産除売却損	5,996	5,129
投資有価証券評価損	262,924	—
関係会社株式評価損	—	32,652
抱合せ株式消滅差損	17,622	—
特別損失合計	286,544	37,782
税金等調整前四半期純利益	970,610	653,615
法人税、住民税及び事業税	194,878	61,489
法人税等調整額	227,925	231,452
法人税等合計	422,803	292,942
少数株主利益	478,358	213,969
四半期純利益	69,448	146,704

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	5,487,555	△994,529
減価償却費	2,385,329	2,104,421
のれん償却額	90,336	142,346
受取利息及び受取配当金	△453,435	△193,403
支払利息	124,446	201,199
為替差損益(△は益)	331,463	△254,923
持分法による投資損益(△は益)	△56,531	△47,713
固定資産売却損益(△は益)	△12,851	△12,746
固定資産除売却損益(△は益)	34,710	28,679
投資有価証券評価損益(△は益)	851,594	3,764
関係会社株式評価損	—	32,652
売上債権の増減額(△は増加)	500,813	△128,924
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,391,936	3,390,701
仕入債務の増減額(△は減少)	59,110	555,429
その他	△1,352,420	76,368
小計	5,598,185	4,903,321
利息及び配当金の受取額	429,365	200,068
利息の支払額	△151,549	△188,462
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△4,320,613	453,808
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,555,388	5,368,736
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△990,132
定期預金の払戻による収入	412,596	1,043,406
有価証券の売却による収入	584,050	7,582
有形固定資産の取得による支出	△2,622,713	△768,436
有形固定資産の売却による収入	47,666	27,464
無形固定資産の取得による支出	△483,050	△261,877
投資有価証券の取得による支出	△150,744	△10,604
投資有価証券の売却による収入	314,095	1,000
関係会社株式の取得による支出	△510,285	△44,500
出資金の払込による支出	—	△142,855
出資金の回収による収入	4,978	—
長期貸付けによる支出	△505,177	△2,920
長期貸付金の回収による収入	33,832	11,080
その他	△200,085	480,356
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,074,837	△650,436
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,732,704	△4,718,033
長期借入金の返済による支出	△48,525	△21,860
少数株主からの払込みによる収入	53,129	—
配当金の支払額	△816,007	△627,701
少数株主への配当金の支払額	△1,035,335	△601,570
その他	△29,910	△25,234
財務活動によるキャッシュ・フロー	856,056	△5,994,400

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△902,345	△109,574
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,565,738	△1,385,675
現金及び現金同等物の期首残高	19,554,529	23,078,549
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	123,605	133,578
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	39,635	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,152,031	21,826,453

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

(事業の種類別セグメント情報)

前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

(単位：百万円)

	電子楽器事業	コンピュータ周辺機器事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	15,349	10,521	25,871	—	25,871
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,349	10,521	25,871	—	25,871
営業利益	632	1,559	2,191	—	2,191

当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

(単位：百万円)

	電子楽器事業	コンピュータ周辺機器事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	11,391	7,490	18,882	—	18,882
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,391	7,490	18,882	—	18,882
営業利益又は営業損失(△)	△175	647	472	—	472

(注) 1. 事業区分の方法

当社の事業区分は、製品の種類・性質等の類似性を考慮して、電子楽器事業とコンピュータ周辺機器事業に区分しています。

2. 各事業の主要な製品

(1) 電子楽器事業

電子ピアノ、シンセサイザー、電子ドラム、エフェクター、デジタル・レコーダー、コンピュータ・ミュージック関連機器

(2) コンピュータ周辺機器事業

プリンター、プロッタ、モデリングマシン

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年12月31日）

(単位：百万円)

	電子楽器 事業	コンピュータ周辺 機器事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	46,053	32,940	78,993	—	78,993
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	46,053	32,940	78,993	—	78,993
営業利益	1,854	5,234	7,088	—	7,088

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至平成21年12月31日）

(単位：百万円)

	電子楽器 事業	コンピュータ周辺 機器事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	32,904	21,463	54,368	—	54,368
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	32,904	21,463	54,368	—	54,368
営業利益又は営業損失(△)	△1,627	519	△1,107	—	△1,107

(注)1. 事業区分の方法

当社の事業区分は、製品の種類・性質等の類似性を考慮して、電子楽器事業とコンピュータ周辺機器事業に区分しています。

2. 各事業の主要な製品

(1) 電子楽器事業

電子ピアノ、シンセサイザー、電子ドラム、エフェクター、デジタル・レコーダー、
コンピュータ・ミュージック関連機器

(2) コンピュータ周辺機器事業

プリンター、プロッタ、モデリングマシン

(所在地別セグメント情報)

前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

(単位：百万円)

	日 本	北 米	欧 州	その他	計	消去又は 全 社	連 結
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	6,272	8,274	8,759	2,563	25,871	—	25,871
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,714	76	128	—	10,919	(10,919)	—
計	16,987	8,351	8,888	2,563	36,790	(10,919)	25,871
営業利益	877	211	698	463	2,250	(58)	2,191

当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

(単位：百万円)

	日 本	北 米	欧 州	その他	計	消去又は 全 社	連 結
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	5,849	5,407	6,147	1,478	18,882	—	18,882
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,361	37	130	19	7,549	(7,549)	—
計	13,210	5,445	6,278	1,497	26,431	(7,549)	18,882
営業利益 又は営業損失 (△)	226	△237	35	143	168	303	472

(注)1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北 米：米国、カナダ

(2) 欧 州：イタリア、イギリス、ドイツ、ベルギー、デンマーク、スペイン

(3) その他：ブラジル、オーストラリア

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年12月31日）

（単位：百万円）

	日 本	北 米	欧 州	その他	計	消去又は 全 社	連 結
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	20,355	24,419	28,577	5,641	78,993	—	78,993
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	34,016	183	344	—	34,544	(34,544)	—
計	54,371	24,602	28,922	5,641	113,538	(34,544)	78,993
営業利益	3,924	321	2,521	801	7,569	(480)	7,088

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至平成21年12月31日）

（単位：百万円）

	日 本	北 米	欧 州	その他	計	消去又は 全 社	連 結
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	16,532	16,191	18,233	3,410	54,368	—	54,368
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	19,969	149	448	19	20,586	(20,586)	—
計	36,502	16,340	18,681	3,430	74,954	(20,586)	54,368
営業利益 又は営業損失（△）	△1,245	△907	△293	167	△2,279	1,171	△1,107

(注)1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北 米：米国、カナダ

(2) 欧 州：イタリア、イギリス、ドイツ、ベルギー、デンマーク、スペイン

(3) その他：ブラジル、オーストラリア

(海外売上高)

前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

(単位：百万円)

	北 米	欧 州	その他	計
I 海外売上高	7,489	9,220	5,357	22,066
II 連結売上高				25,871
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	29.0	35.6	20.7	85.3

当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

(単位：百万円)

	北 米	欧 州	その他	計
I 海外売上高	4,982	6,497	3,881	15,360
II 連結売上高				18,882
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	26.4	34.4	20.5	81.3

(注)1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北 米：米国、カナダ

(2) 欧 州：イタリア、イギリス、ドイツ、フランス、ベルギー、デンマーク、スペイン

(3) その他：東南アジア、中南米、豪州

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年12月31日）

(単位：百万円)

	北 米	欧 州	その他	計
I 海外売上高	23,077	30,377	14,118	67,573
II 連結売上高				78,993
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	29.2	38.4	17.9	85.5

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日至平成21年12月31日）

(単位：百万円)

	北 米	欧 州	その他	計
I 海外売上高	15,044	19,311	9,880	44,237
II 連結売上高				54,368
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	27.7	35.5	18.2	81.4

(注)1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北 米：米国、カナダ

(2) 欧 州：イタリア、イギリス、ドイツ、フランス、ベルギー、デンマーク、スペイン

(3) その他：東南アジア、中南米、豪州

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。